

## 議会運営委員会の概要

### 1 人事異動に伴う執行部職員の紹介について

- ・松澤総務部長から、就任のあいさつがあった。

### 2 9月定例会の招集見通しについて

- ・総務部長から、9月定例会を9月19日（火）に招集したい旨の説明があり、了承された。

### 3 9月定例会の会期と日程（見込み）について

- ・議事調査課長から、資料「令和5年山形県議会9月定例会日程（見込み）」により、9月定例会の会期は、9月19日（火）から10月6日（金）までの18日間となる見込みである旨の説明があり、了承された。

### 4 その他

#### （1）9月補正予算内示会の開催について

- ・総務部長から、9月補正予算の内示会を、9月定例会招集日の9月19日に先立って開催予定の議会運営委員会終了後に開催したい旨の説明があり、了承された。

#### （2）特別委員会における研修会の開催について

- ・政策調査室長から、資料「特別委員会における研修会の開催について」により説明があり、了承された。

#### （3）山形大学生インターンシップの受入れに係る日程等について

- ・政策調査室長から、資料「山形大学生インターンシップの受入れに係る日程等について」により説明があり、了承された。

#### （4）執行部からの報告事項について

- ① 個人事業税納税通知書の印字誤りについて

- ・総務部長から、資料「個人事業税納税通知書の印字誤りについて」により報告があった。

【発言概要、質疑等】

(加賀委員) 県民の皆さんに不便をお掛けした。かなりの件数に及んでおり、このような誤りはあってはならない。どのようなチェック体制を組んでいたのかを確認したい。

⇒ (総務部長) チェックを行う機会は、次の3段階あった。①設計・製造工程、②テスト工程、③本番の出力時。①として、PDFのプレビュー表示等による確認だが、白紙上での出力項目の配置を見るもので、印字位置は未確認だった。②は、本番同様の納税通知書様式でサンプル出力を行い、印字位置の誤りを認知する機会があったはずだが、以下の理由で見落としにつながったと認識している。1つ目は、今回の主な改修項目はQRコードの追加だったため、そちらに意識を取られてしまった。2つ目は、今回は複数の納税通知書の改修を行ったため。個人事業税だけではなく、自動車税種別割、不動産取得税等も同じタイミングで改修した。個人事業税の上にあった自動車税等は間違いがなかったことから、あとは大丈夫だという甘い見込みでチェックを漏らしてしまった。3つ目は、改修事業者、税政課職員が共に、これまでの改修で誤りが無かったことから、慣れ、大丈夫だろうという思い込み、先入観が働いてしまった。最後に、出力時に、データセンターでの出力後、封入作業のため業者に引き渡す前に税政課職員が検収を行うが、出力件数のチェックが主たるもので、印字位置の誤りは気が回らなかった。税務事務に誤りがあってはならず、今後かかることが無いよう、再発防止策を徹底してまいりたい。

(加賀委員) 慣れが一つの原因と考える。対象5,367件のうち、1枚でも気付くことができれば、チェックに移れたと思う。そういった状況が無かったことは残念だ。県民の皆さんに送付され、納付しようとした方が実際にいらっしまったとすれば、県民に大変な迷惑をお掛けした重要案件であり、再発しないよう、チェック体制をもう一度見直して欲しい。

⇒ (総務部長) 税務事務に誤りがあってはならない。信頼関係の下に成り立っている制度であり、再発防止策を徹底し、私も目配りをしてまいりたい。

## ② 警察職員に対する懲戒処分について

- ・警察本部長から、資料「警察職員に対する懲戒処分について」により報告があった。

## ③ 「第4次山形県総合発展計画実施計画（R2～R6）」の進捗状況について（令和4年度末時点）について

- ・みらい企画創造部長から、資料「『第4次山形県総合発展計画実施計画（R2～R6）』の進捗状況について（令和4年度末時点）」により報告があった。

(協議事項以外)

【発言概要、質疑等】

(森谷委員) 熱中症で米沢市内の中学生が亡くなった。熱中症が原因でお亡くなりになった方の人数を把握しているか。

⇒（総務部長）米沢市立第三中学校の生徒の事案については承知しているが、その他の案件については手元に情報がないため、判明したら報告する。

（森谷委員）今日のこの場に、この件の想定と数字を準備しておいて欲しかった。県の危機管理として、県民にしっかり周知しなければならないと考える。東根市では、毎朝10時に防災無線で注意を呼び掛けている。県でもそうした呼び掛けが必要なのではないか。

⇒（総務部長）8月9日の知事記者会見で注意喚起を行った。その時点の数字だが、熱中症警戒アラートの発表が7回。亡くなられた方が3名。熱中症の注意喚起について、関係部でしっかりと対応するよう、私からきちんと伝えたい。周知を徹底し、県民に注意喚起を行うよう、しっかりと指示したい。

（森谷委員）危機管理上、このような細かい事項を行っていくことが大切だ。それ以降、私の知る範囲でも人数が増えている。山形県は過疎地が多い。生徒児童が下校時に一人になる。3キロも一人になる箇所が、県内には多くある。そういった箇所を調べる必要があると思うが、登下校については市町村の教育委員会が所管だと言われる。そうではない。ぜひ県で議論していただきたい。

（梶原委員）農作物について、特に庄内地域では雨が降らず、水に困っている。砂丘メロンは露地ものが相当な減収と聞いている。稲も品質が悪いことが予想される。新潟県の調査では、今年の1等米比率は20%台に落ちると懸念されている。庄内も、水が掛からず、熱風が吹いたため、殻が固く厚い。中の稲は粒が細い。刈屋梨は今週から出荷されているが、玉伸びせず、小さい。こういった被害があちこちから聞かれる。山の沢水に頼っている所などは、既にひび割れが起きている。こういった状況を明日の常任委員会で情報を開示し、議論していただきたい。

⇒（総務部長）承知した。今手元に情報がないため、明日の常任委員会で議論できるよう、状況、対策等を説明するよう申し入れたい。

（伊藤（重）委員）マイナンバーカードの紐付けについて。7月頃、私のところに、療育手帳を持つお子様がおられる方が来られ、サービスを受けられないとの相談があった。理由を総合支庁、県庁に聞いてもわからない。調べてもらい、ようやく、紐付けがなっていないことが判明した。所管は健康福祉部だろうが、マイナンバーカードの紐付けの総点検は世間を騒がせている問題であり、ぜひ議運の場で説明していただきたい。私たちもしっかりと答えられない。療育手帳も事務方のミスと言える。事務的なミスが起きないような総点検が必要なのではないか。会派協議会の皆さまも、議運の場で情報提供する事項を揉んでいただき、適切に議運の場へ情報提供いただきたい。

⇒（総務部長）今回の税務ミスも重大事案であり、影響が大きいため議運の場に報告させていただいた。マイナンバーカードについて、委員が言われるとおり世間を賑わせており、担当に伝え、何らかの形で報告するようになりたい。

（矢吹委員長）項目について、会派協議会で、というご意見があったが、まずは総務部から項目を出していただき、不足があれば会派協議会で議論したい。

（五十嵐委員）小国町では、イワナやヤマメ、ニジサクラの養殖を行っている。沢水を利用しているため、水温が上がり、稚魚が半分程度死んでしまったそうだ。飼料価格も上がり、来年に向けた生産意欲の減退が甚だしい。内水面漁協の方々に技術指導を依頼しているが、おそらく小国町だけではなく、県内の他の地域でも被害があるのではないかと併せて調査をしていただきたい。

⇒（総務部長）了解した。明日の常任委員会で説明できるようにしたい。

（加賀委員）9月定例会を控えている。9月定例会は、例年、補正予算の編成が大きい。これまで続いてきたコロナの状況、物価高騰、原油をはじめとするエネルギー高騰、円安等、様々な要素が考えられる。9月定例会に向けた県としての補正予算の編成方針を

示していただきたい。

⇒（総務部長）まさに今、内部で議論中である。方針的なものとして、コロナ対策、物価高騰等は、もちろん盛り込むと聞いている。お示しする時期については検討させていただきたい。

（加賀委員）決まっていなくとも、方向性はあってもいいのではないか。議運委員長もよろしくお願いしたい。

（矢吹委員長）コロナ対策、物価高騰対策など、方向性の説明はあったところだが、補正予算の規模、事業内容など、毎年できるかという課題もある。時期や可能性など、考えさせていただきたい。

（吉村副委員長）例えば内示のタイミングを早くしていただくなど、議員が9月定例会に議論にスムーズに入れるよう、お考えいただきたい。

（矢吹委員長）そういった部分も含め、正副委員長にお任せいただきたい。

## 5 次回議運開催日時

- ・ 9月11日（月）午前10時と決定した。

# 議 会 運 営 委 員 会 協 議 事 項

令和5年8月21日（月）

午前 10 時

- 1 人事異動に伴う執行部職員の紹介について
- 2 9月定例会の招集見通しについて
- 3 9月定例会の会期と日程（見込み）について
- 4 その他
- 5 次回議運開催日時  
9月11日（月）午前10時

# 令和5年 山形県議会 9月定例会日程（見込み）

会期：9月19日（火）～10月6日（金）〔18日間〕

〔令和5年8月21日現在〕

月 日	曜	議 会 日 程	開 始 時 刻	会 場
9月 19日	火	会派協議会 ※	午前9時30分	議長応接室
		議会運営委員会	午前10時	議会運営委員会室
		<b>本会議</b> (開会、議案上程、知事説明)	議会運営委員会終了後	議場
		議案説明会	本会議終了後	予算特別委員会室
20日	水	(議案調査日)	—	—
21日	木	会派協議会 ※	午前9時30分	議長応接室
		議会運営委員会	午前10時	議会運営委員会室
22日	金	<b>本会議 (代表質問)</b>	午前10時	議場
23日	土	(休日)	—	—
24日	日	(休日)	—	—
25日	月	<b>本会議 (一般質問)</b>	午前10時	議場
26日	火	(議案調査日)	—	—
27日	水	予算特別委員会	午前10時	予算特別委員会室
28日	木	予算特別委員会	午前10時	予算特別委員会室
29日	金	予算特別委員会	午前10時	予算特別委員会室
30日	土	(休日)	—	—
10月 1日	日	(休日)	—	—
2日	月	会派協議会 ※	午前9時30分	議長応接室
		議会運営委員会	午前10時	議会運営委員会室
		<b>本会議</b> (予算特別委員長報告、議案・請願各常任委員会付託)	議会運営委員会終了後	議場
		各常任委員会における意見調整 ※	本会議終了後	各委員会室
3日	火	総務常任委員会	午前10時	第1委員会室
		文教公安常任委員会		第2委員会室
		厚生環境常任委員会		第6委員会室
		農林水産常任委員会		第5委員会室
		商工労働観光常任委員会		第4委員会室
		建設常任委員会		第3委員会室
4日	水	総務常任委員会	午前10時	第1委員会室
		文教公安常任委員会		第2委員会室
		厚生環境常任委員会		第6委員会室
		農林水産常任委員会		第5委員会室
		商工労働観光常任委員会		第4委員会室
		建設常任委員会		第3委員会室
5日	木	防災減災・持続可能な地域づくり対策特別委員会	午前10時	第1委員会室
		子育て支援・生涯活躍対策特別委員会		第6委員会室
		産業人材確保・生産性向上対策特別委員会		第2委員会室
6日	金	会派協議会 ※	午前9時30分	議長応接室
		議会運営委員会	午前10時	議会運営委員会室
		<b>本会議</b> (各常任委員長報告、採決、追加議案及び決算上程、説明、決算特別委員会設置・付託、閉会)	議会運営委員会終了後	議場
		決算特別委員会	本会議終了後	予算特別委員会室

注1) ※の会議等は非公開となります。

注2) 上記日程は令和5年8月21日現在のものであり、日程の追加や変更がなされる場合がありますので十分ご留意願います。

## 特別委員会における研修会の開催について

委員会	防災減災・持続可能な地域づくり対策特別委員会
日時	令和5年8月23日（水） 政策責任者協議会終了後 （午後1時30分～2時30分の予定）
場所	議会南棟3階「第1委員会室」
講師	山形大学地域教育文化学部  講師 <small>くまがい</small> 熊谷 <small>まこと</small> 誠 氏
テーマ	山形県で想定される大規模地震の被害とその対応

## 山形大学生インターンシップの受入れに係る日程等について

### 1 受入学生（3名）

人文社会科学部	人文社会科学科	3年
地域教育文化学部	地域教育文化学科	3年
理学部	理学科	3年

### 2 受入期間

令和5年8月18日（金）～8月24日（木）

### 3 主な研修内容

- ・ 議会広報業務
- ・ 広報・広聴委員との意見交換
- ・ 常任委員会書記業務補助
- ・ 特別委員会書記業務補助

### 4 インターンシップ実習生が書記業務補助を行う委員会

◇8月22日（火）

- ① 総務常任委員会
- ② 文教公安常任委員会
- ③ 厚生環境常任委員会

◇8月23日（水）

- ① 防災減災・持続可能な地域づくり対策特別委員会
- ② 子育て支援・生涯活躍対策特別委員会
- ③ 産業人材確保・生産性向上対策特別委員会



令和5年8月21日  
総務部

## 個人事業税納税通知書の印字誤りについて

### 1 対象者

5,367名（口座振替をご利用の方を除くすべての納税義務者）

### 2 事案の概要

令和5年8月10日に発付した個人事業税の納税通知書（別添の4連）のうち、納付書（左から2片目）、領収証書（左から3片目）の合計金額が、「合計欄」でなく、「延滞金欄」の位置に印字されていた。

領収済通知書（左から1片目）の金額と不整合となることから、金融機関で受け付けられない支障が生じた。

### 3 発生の原因

昨年度のシステム改修時に納税通知書を修正した際、印字位置がずれていることを見落としていたもの。

また、今回納税通知書を出力した際にも、不具合に気が付かなかったもの。

### 4 再発防止策

システム改修時の納税通知書等の帳票の修正箇所の確認において、マーカー等による修正箇所の明示や、改修事業者と県双方立合での確認を徹底する。

また、納税通知書の出力の際にも事前テスト印字を行い確認するとともに、今回の事案を教訓にチェックポイントをまとめ、チェックを徹底する。

※対象の皆様には、8月18日に、お詫びの文書とともに、改めて納付書を発付済み。

以上

# 【サンプル】

## 個人事業税 領収済通知書

## 個人事業税 納付書

## 個人事業税 領収証書

## 個人事業税 納税通知書

この用紙は直接機械で処理しますので汚したり折り曲げたりピンでとめたりしないでください。

④ ID 012 口座 02400-2-加入者名 山形県会計管理者 6  
 番号 960055番

納税者の氏名又は名称  
 1102 様  
 e11番号: 6

納税者の氏名又は名称  
 様

納税者の住(居)所及び氏名  
 千 0020

納税通知書番号  
 課税標準額 1,899,000円 税率 5%  
 課税対象所得額 6799223円 課税済額 (イ) 94900円  
 年税額 (イ) 94900円 課税済額 (イ) 0円

納税額 (イ) 94,900円

納付期  
 第1期 令和 年 8月 16日から (随時) 令和 年 8月 31日まで 47,900円  
 第2期 令和 年 11月 16日から (随時) 令和 年 11月 30日まで 47,000円

納付額  
 令和 年 8月 16日 納付額 47,900円  
 令和 年 11月 16日 納付額 47,000円

納税確定申告 令和 年 所得の に伴う課税

上記のとおり納付してください。

令和 年 8月 10日  
 山形県 総合支庁長

規則第10号様式

この領収証書は、重要な証拠となりますから大切に保存してください。

口座 02400-2-加入者名 山形県会計管理者  
 番号 960055番

納税者の氏名又は名称  
 様

納税通知書番号  
 課税標準額 47,900円  
 延滞金 47,900円  
 合計 94,800円

納付期  
 令和 年 8月 31日

金融機関  
 口座番号 山形県 総合支庁  
 金融機関コード

納付済日付印

規則第11号様式

この領収証書は、重要な証拠となりますから大切に保存してください。

口座 02400-2-加入者名 山形県会計管理者  
 番号 960055番

納税者の住(居)所及び氏名  
 千 0020

納税通知書番号  
 課税標準額 47,900円  
 延滞金 47,900円  
 合計 94,800円

納付期  
 令和 年 8月 31日

金融機関  
 口座番号 山形県 総合支庁  
 金融機関コード

納付済日付印

上記の金額を領収しました。  
 領収済日付印のないものは、領収証書として無効です。  
 (収納代行: 地銀ネットワークサービス株式会社(CNS))

収入印紙 不要

規則第2号様式

裏面も必ず御覧ください。納付場所には左側の三枚をお出しください。

納税者の住(居)所及び氏名  
 千 0020

納税通知書番号  
 課税標準額 1,899,000円 税率 5%  
 課税対象所得額 6799223円 課税済額 (イ) 94900円  
 年税額 (イ) 94900円 課税済額 (イ) 0円

課税額 (イ) 94,900円

納付期  
 第1期 令和 年 8月 16日から (随時) 令和 年 8月 31日まで 47,900円  
 第2期 令和 年 11月 16日から (随時) 令和 年 11月 30日まで 47,000円

納付額  
 令和 年 8月 16日 納付額 47,900円  
 令和 年 11月 16日 納付額 47,000円

納税確定申告 令和 年 所得の に伴う課税

上記のとおり納付してください。

令和 年 8月 10日  
 山形県 総合支庁長

規則第2号様式

個人事業税 (山形県・CVS本部控)

個人事業税 (金融機関・郵便局・CVS店舗控)

個人事業税 (納税者控)

個人事業税

令和5年8月21日

山形県警察本部

## 警察職員に対する懲戒処分について

### 1 被処分者

警察本部 巡査 (30歳代) 男性

### 2 処分月日及び処分内容

令和5年7月14日 免職

### 3 処分の理由

被処分者は、被害児童が18歳未満であることを知りながら

第1 令和5年2月16日、新潟県内において、被害児童Aとみだらな性行為をするとともに、同行為等を撮影して児童ポルノを製造し

第2 令和3年11月13日、福島県内において、被害児童Bとみだらな性行為をするとともに、同行為等を撮影して児童ポルノを製造したものの。

### 4 再発防止対策

本事案の発生を踏まえ、職員に求められる高い倫理観について、身上指導監督、職務倫理教養等を重点とし、年間を通じた各種教養や監察等により指導教養を実施する。

## 「第4次山形県総合発展計画 実施計画（R2～R6）」の 進捗状況について（令和4年度末時点）

### 1 目標指標の進捗状況

新型コロナの影響等により、策定時から数値が横ばいである項目や策定時の数値を下回っている項目もあるものの、既に目標値に到達した項目及び目標値に向けて概ね順調に推移している項目が61.5%となっており、コロナ禍という困難な状況にあった中で、全体として一定の進捗が図られている。

	目標値に 到達	概ね順調に 推移	策定時から 横ばい	策定時を 下回る	合計
項目数	5項目 (19.2%)	11項目 (42.3%)	2項目 (7.7%)	8項目 (30.8%)	26項目 (100.0%)

※目標指標は29項目あるが、計画開始年度である令和2年度のデータが未集計又は施策効果の発現・把握が今後になる3項目については除いて集計

- 策定時から数値が横ばいである項目（2項目）
  - ・ 正社員割合の全国順位
  - ・ 高速道路等のIC30分圏域県内人口率
- 策定時の数値を下回っている項目（8項目）
  - ・ 生産農業所得の東北における順位
  - ・ 農業者当たり産出額
  - ・ 経営体当たり海面漁業生産額
  - ・ 製造業従事者一人当たり付加価値額
  - ・ 製造業付加価値額
  - ・ 観光消費額
  - ・ 環境学習、環境保全活動への参加者数
  - ・ 県の一般財産施設に係るトータルコストの県民一人当たり負担額

### 2 重要業績評価指標（KPI）の進捗状況

新型コロナの影響等により、進捗又は横ばいである項目や策定時の数値を下回っている項目もあるものの、指標値どおりに推移及び概ね順調に推移している項目が74.0%となっており、全体として概ね順調に進捗している。

	指標値 どおりに推移	概ね順調に 推移	進捗又は 横ばい	策定時を 下回る	合計
項目数	49項目 (49.0%)	25項目 (25.0%)	8項目 (8.0%)	18項目 (18.0%)	100項目 (100.0%)

※KPIは102項目あるが、計画開始年度である令和2年度のデータが未集計又は施策効果の発現・把握が今後になる2項目については除いて集計

- 進捗又は横ばいの状況である項目（8項目のうち主なもの）
  - ・ 子どものスポーツ実施率(1日60分以上)(小学校5年生)
  - ・ 「雪若丸」の全国認知度
  - ・ コワーキングスペースを活用した新規事業創出件数
  - ・ 多文化理解講座参加者数(累計)
  - ・ 公共調達スキルアッププログラムへの市町村職員延べ参加人数(累計)
- 策定時を下回った項目（18項目のうち主なもの）
  - ・ 県内で展開される移住・定住を目的とした短期滞在プログラム数
  - ・ 県産農産物の輸出額
  - ・ 観光者数
  - ・ 県内臨床研修病院における臨床研修医の確保率
  - ・ 地域の伝統、文化行事等に参加している児童生徒の割合

「第4次山形県総合発展計画 実施計画（R2～R6）」の進捗状況 ～目標指標・重要業績評価指標（KPI）～（2枚中の1枚目）

令和5年8月21日  
みらい企画創造部

※ 本資料は、令和5年7月28日に山形県総合政策審議会に報告しているものです。

目標指標		目標値 (R6)	策定時の実績	直近値	状況(※)
1	全国学力・学習状況調査で正答率が全国平均以上の科目数	全科目	5科目中 2科目(R1)	6科目中 3科目(R4)	○
2	職業訓練・自己啓発を行った者の割合（15歳以上）	25.3%	23.6%(H29)	—	—
3	15～24歳の社会増減数 （県外からの転入者数－県外への転出者数）	△1,350人	△3,313人(R1)	△3,103人(R4)	○
4	全年齢の社会増減数 （県外からの転入者数－県外への転出者数）	△1,500人	△4,543人(R1)	△3,760人(R4)	○
重要業績評価指標（KPI）		KPI (R4)	策定時の実績	直近値	状況(※)
1	学校の教育目標を踏まえた教科横断的な視点の指導計画を作成している学校の割合	小：96.5% 中：95.0%	小：85.4%(R1) 中：78.6%(R1)	小：95.1%(R4) 中：86.3%(R4)	○
2	自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合	小6：85.0% 中3：81.0%	小6：83.5%(R1) 中3：77.8%(R1)	小6：80.1%(R4) 中3：80.1%(R4)	○
3	子どものスポーツ実施率（1日60分以上）（小学校5年生）	60%	40.1%(R1)	41.1%(R4)	◇
4	児童生徒のICT活用を指導することができる教員の割合	74.0%	72.8%(H30)	77.5%(R4)	◎
5	CEFR A2レベル相当以上の英語力を取得または有すると思われる高校生の割合	50%	43.2%(H30)	48.5%(R4)	○
6	地域課題の解決に向けた探究型学習に取り組む県立高校の割合	73.0%	65.4%(R1)	92.3%(R4)	◎
7	県立米沢栄養大学地域連携・研究推進センターにおける地域や企業等との連携による新規の事業数（累計）	3件	1件(R1)	15件(R4)	◎
8	障がいのある幼児・児童生徒に対する「個別の指導計画」の作成率	通級：100% 通常：98%	通級：74.0%(R1) 通常：93.4%(R1)	通級：99.3%(R4) 通常：94.0%(R4)	○
9	公共職業訓練（離職者訓練）の修了者における就職率	75%	68%(H30)	68.4%(R2)	○
10	県立文化施設等の来館者数	100万人	870,200人(H29)	1,122,781人(R4)	◎
11	地域や社会をよくするために何をすべきか考える児童生徒の割合	小6：67% 中3：53%	小6：61.1%(R1) 中3：48.7%(R1)	小6：55%(R4) 中3：50%(R4)	◇
12	本県出身者の県内大学・短大への進学割合	29.3%	28.1%(R1)	25.1%(R4)	△
13	県内新規高卒者の県内就職割合	80.6%	77.9%(H30)	80.2%(R3)	○
14	県内大学・短期大学等卒業者の県内就職割合	38.7%	36.1%(H30)	33.4%(R4)	△
15	就職支援サイトのアクセス件数（セッション）	51,000件	49,434件(H30)	114,092件(R4)	◎
16	移住・交流ポータルサイト「すまいる山形暮らし情報館」（現「やまがた暮らし情報館」）トップページのアクセス件数	120,000件	91,456件(H30)	251,552件(R4)	◎
17	県の移住相談窓口を通じた県外からの移住者数	150人	62人(H30)	268人(R4)	◎
18	県内で展開される移住・定住を目的とした短期滞在プログラム数	557プログラム	427プログラム(H30)	317プログラム(R4)	△
19	外国人留学生の県内受入数	377人	293人(H30)	279人(R4)	△
目標指標		目標値 (R6)	策定時の実績	直近値	状況
5	新規就農者数の東北における順位	東北1位	東北1位(R1)	東北1位(R4)	◎
6	生産農業所得の東北における順位	東北1位	東北2位(H29)	東北3位(R3)	△
7	農業者当たり産出額	745万円	621万円(H29)	612万円(R3)	△
8	県産木材供給量	70万m <sup>3</sup>	50.5万m <sup>3</sup> (H30)	52.7万m <sup>3</sup> (R3)	○
9	再造林率	100%	53%(H30)	72%(R3)	○
10	経営体当たり海面漁業生産額	834万円	695万円(H30)	621万円(R4)	△
重要業績評価指標（KPI）		KPI (R4)	策定時の実績	直近値	状況
20	新規就農者数	360人	348人(R1)	358人(R4)	○
21	専門職大学への入学者数	—	—	—	—
22	農地整備実施地区の大区画整備面積（累計）	4,320ha	3,560ha(H30)	4,287ha(R4)	○

※ 目標指標の状況 ◎：直近値が目標値に到達、○：直近値が概ね順調に推移（策定時の数値から進捗）、◇：直近値が策定時から横ばい、△：直近値が策定時を下回る、—：その他（R2以降のデータが未集計又は施策効果の発現・把握が今後になるもの）

※ KPIの状況 ◎：直近値が指標値どおりに推移（直近値がR4指標値以上）、○：直近値が概ね順調に推移（R4の直近値がR4指標値の概ね8割以上に到達し、かつ、策定時よりも進捗 又は R2又はR3の直近値が策定時よりも進捗）、◇：直近値が進捗又は横ばいの状況（R4の直近値がR4指標値の8割に満たないもの）、△：直近値が策定時を下回る、—：その他（R2以降のデータが未集計又は施策効果の発現・把握が今後になるもの）

重要業績評価指標（KPI）		KPI (R4)	策定時の実績	直近値	状況
23	スマート農業の取組件数（累計）	120件	77件(R1)	134件(R4)	◎
24	「つや姫」の相対取引価格の全国順位	2位	2位(H30)	2位(R4)	◎
25	「雪若丸」の全国認知度	80%	29%(R1)	35%(R4)	◇
26	農業者（果樹農家）当たり果樹産出額	730万円	644万円(H29)	690万円(R3)	○
27	農業者当たり肉用牛産出額	1,938万円	1,619万円(H29)	2,195万円(R3)	◎
28	6次産業化付加価値額	625億円	565億円(H29)	606億円(R2)	○
29	県産農産物の輸出額	1,300百万円	899百万円(H30)	867百万円(R3)	△
30	林業労働生産性	7.0m <sup>3</sup> /人日	6.0m <sup>3</sup> /人日(H30)	6.9m <sup>3</sup> /人日(R3)	○
31	JAS製品出荷量（木材）	96千m <sup>3</sup>	77千m <sup>3</sup> (H30)	95千m <sup>3</sup> (R3)	○
32	漁業のトップランナー数（累計）	28人	19人(H30)	28人(R3)	◎
33	ブランド魚種の平均単価	3,051円/kg	2,529円/kg(H30)	2,965円/kg(R4)	○
目標指標		目標値 (R6)	策定時の実績	直近値	状況
11	製造業従事者一人当たり付加価値額	1,400万円	1,133万円(H29)	1,097万円(R2)	△
12	製造業付加価値額	1兆4,000億円	1兆1,212億円(H29)	1兆796億円(R2)	△
13	観光消費額	2,600億円	2,177億円(H30)	1,252億円(R3)	△
重要業績評価指標（KPI）		KPI (R4)	策定時の実績	直近値	状況
34	I o Tイノベーションセンターの利用件数	6,000件	—	6,904件(R4)	◎
35	有機エレクトロニクス分野における県内企業との共同研究等実施件数	22件	18件(H30)	22件(R4)	◎
36	慶應先端研と県内企業等との共同研究等実施件数	24件	19件(H30)	21件(R4)	○
37	成長期待分野に新たに参入する県内企業数（累計）	217件	187件(H30)	291件(R4)	◎
38	コワーキングスペースを活用した新規事業創出件数	5件	—	0件(R4)	◇
39	プロフェッショナル人材戦略拠点によるマッチング件数（累計）	329件	173件(R1)	513件(R4)	◎
40	県の支援による創業件数	70件	67件(R1)	76件(R4)	◎
41	工業技術センターによる技術移転件数	60件	52件(H30)	72件(R4)	◎
42	県の支援による商業・サービス業の新事業創出数	17件	11件(H30)	61件(R4)	◎
43	県産品ポータルサイト「いいもの山形」掲載生産者数	42者	24者(H30)	65者(R4)	◎
44	社会保険労務士等の専門人材等の派遣企業数（累計）	1,150社	550社(R1)	1,150社(R4)	◎
45	県の支援による県内企業の事業承継マッチング数	19件	14件(R1)	30件(R4)	◎
46	観光者数	48,800千人	46,507千人(H30)	30,059千人(R3)	△
47	平均宿泊数	全国平均以上 (全国1.35泊)	1.32泊(H30) (全国1.33泊)	1.42泊(R4速報値)	◎
48	県観光情報ポータルサイトのアクセス件数	310万件	229万件(H30)	364万件(R4)	◎
49	外国人旅行者受入数	450,000人	252,289人(H30)	57,451人 (R4速報値)	△
50	延べ外国人旅行者宿泊者数	295,000人泊	163,460人泊(H30)	27,740人泊 (R4速報値)	△
51	県内への文化・スポーツ合宿の新規誘致数	3団体	3団体(R1)	3団体(R4)	◎

競争力のある力強い農林水産業の振興・活性化  
高い付加価値を創出する産業経済の振興・活性化

「第4次山形県総合発展計画 実施計画（R2～R6）」の進捗状況 ～目標指標・重要業績評価指標（KPI）～（2枚中の2枚目）

目標指標	目標値 (R6)	策定時の実績	直近値	状況	
14	風水害（台風、大雨、洪水等）による死亡者数	0人	0人 (H30)	0人 (R4)	◎
15	雪害による死亡者数	0人	10人 (H30)	3人 (R4)	○
16	土砂災害の危険性がある区域内の施設整備による保全人口の割合	41%	35.6% (H30)	40.2% (R4)	○
17	刑法犯認知件数	3,275件未満	3,275件 (R1)	2,885件 (R4)	◎
18	交通事故死者数	25人以下	32人 (R1)	26人 (R4)	○
19	健康寿命（日常生活に制限のない期間）	男性73.73歳 女性76.62歳	男性72.61歳 (H28) 女性75.06歳 (H28)	男性72.65歳 (R1) 女性75.67歳 (R1)	—
20	自分が健康だと思う人の割合（健康度自己評価）	80%	73.8% (H30)	77.3% (R4速報値)	○
21	地域運営組織数	53組織	33組織 (H30)	70組織 (R4)	◎
22	子育て環境満足度	上昇	—	73.2% (R2)	—
23	正社員割合の全国順位	1位	2位 (H29)	2位 (R4)	◇
24	高齢者（65歳以上）の有業率	30.2%	25.2% (H29)	27.4% (R4)	○
重要業績評価指標（KPI）	KPI (R4)	策定時の実績	直近値	状況	
52	土砂災害の危険性がある人家集中箇所（人家20戸以上が立地）の施設整備による保全人口の割合	48.9%	42.7% (H30)	50.3% (R4)	◎
53	自主防災組織の組織率	93.0%	90.2% (R1)	91.8% (R4)	○
54	災害マネジメント総括支援員、災害マネジメント支援員の登録数（累計）	27人	7人 (R1)	27人 (R4)	◎
55	除雪ボランティアの登録者数	1,150人	968人 (H30)	1,198人 (R4)	◎
56	緊急事態発生時の対処要領（各種危機管理マニュアル）を踏まえた訓練の実施状況	100%	96.4% (H30)	97.5% (R4)	○
57	重要犯罪検挙率	85%	85% (H22～R1平均)	65.6% (R4)	△
58	消費生活サポーター数（経験者含む）	190人	144人 (H30)	200人 (R4)	◎
59	交通事故死傷者数	5,000人以下	5,167人 (R1)	3,495人 (R4)	◎
60	地域・企業等による健康づくり事業への参加者数	180,000人	150,000人 (R1)	151,217人 (R4)	○
61	県内臨床研修病院における臨床研修医の確保率	65%	64.0% (H27～R1平均)	47.5% (R4)	△
62	市町村・事業所が実施した乳がん検診受診率	49%	44.2% (H29)	44.3% (R3)	○
63	住民主体で交流や支え合いを行う拠点の数	1,390箇所	1,227箇所 (H30)	1,607箇所 (R4)	◎
64	地域生活課題に対応する包括的な相談支援窓口を設置する市町村数	27市町村	7市町村 (H29)	19市町村 (R4)	◇
65	介護職員数	21,000人	19,719人 (H29)	21,073人 (R3)	◎
66	住民主体の地域づくり活動のための研修会への参加地区数	13地区	—	17地区 (R4)	◎
67	地域づくり専門アドバイザーの派遣回数	17件	11件 (H30)	17件 (R4)	◎
68	「やまがた出会いサポーターセンター」（現「やまがたハッピーサポーターセンター」）及び「やまがた縁結びたい」における成婚組数（累計）	693組	303組 (H30)	572組 (R4)	○
69	合計特殊出生率	前年より上昇	1.48 (H30)	1.32 (R4)	△
70	放課後児童クラブ実施箇所数	413箇所	380箇所 (R1)	408箇所 (R4)	○
71	子ども食堂など子どもの居場所実施箇所数	51箇所	39箇所 (R1)	60箇所 (R4)	◎
72	県内新規高卒者の県内就職割合（再掲）	80.6%	77.9% (H30)	80.2% (R3)	○
73	県内大学・短期大学等卒業者の県内就職割合（再掲）	38.7%	36.1% (H30)	33.4% (R4)	△
74	就職支援サイトのアクセス件数（セッション）（再掲）	51,000件	49,434件 (H30)	114,092件 (R4)	◎
75	男性の育児休業取得率	9.8%	5.0% (H30)	21.6% (R4)	◎
76	保育所入所待機児童数	0人	45人 (R1)	0人 (R4)	◎

県民が安全・安心を実感し、総活躍できる社会づくり

重要業績評価指標（KPI）	KPI (R4)	策定時の実績	直近値	状況	
77	地域評価指標等を活用して「地域アプローチ」による少子化対策に取り組む市町村数	18市町村	—	17市町村 (R4)	○
78	若者サポーター登録者数	30人	10人 (R1)	35人 (R4)	◎
79	企業における女性の管理職登用割合	19%	14.6% (H30)	15.4% (R4)	○
80	高齢者の新規就業者の掘り起しによる就業者数	100人	—	361人 (R4)	◎
81	障がい者実雇用率の全国順位	20位以内	35位 (H30)	45位 (R4)	△
82	多文化理解講座参加者数（累計）	7,200人	2,203人 (H30)	5,595人 (R4)	◇
83	やまがた社会貢献基金助成金額（累計）	537百万円	462百万円 (R1)	552百万円 (R4)	◎
84	企業との包括連携協定の締結数	20件	12件 (H30)	17件 (R4)	○
85	年次有給休暇取得日数	9.3日	9.3日 (H30)	10.5日 (R4)	◎
目標指標	目標値 (R6)	策定時の実績	直近値	状況	
25	ICTを活用した生産性向上や暮らしの質の向上に関する取組件数（累計）	137件	77件 (H30)	153件 (R4)	◎
26	高速道路等のIC30分圏域県内人口率	73%	65% (R1)	65% (R3)	◇
27	環境学習・環境保全活動への参加者数	190千人	174千人 (H30)	108千人 (R3)	△
28	県内の4地域（村山、最上、置賜、庄内）のうち、全年齢の社会減少が改善した地域数	4地域	—	2地域 (R4)	○
29	県の一般財産施設に係るトータルコストの県民一人当たり負担額	基準値 (H25:15,900円) 以下を維持	14,800円 (H29)	16,100円 (R3)	△
重要業績評価指標（KPI）	KPI (R4)	策定時の実績	直近値	状況	
86	山形県オープンデータカタログに掲載するオープンデータセット数（累計）	205件	100件 (H30)	276件 (R4)	◎
87	ICT利活用の促進に向けた民間事業者及び市町村を対象とした研修会・ワークショップ等の開催数（累計）	27件	—	39件 (R4)	◎
88	ICTリテラシーに関する県民向けセミナー・研修会等の開催数	5件	—	5件 (R4)	◎
89	外国人旅行者受入数（再掲）	450,000人	252,289人 (H30)	57,451人 (R4速報値)	△
90	酒田港の国際定期コンテナ航路貨物量（実入り）	31,700TEU	25,321TEU (H30)	13,763TEU (R4)	△
91	山形空港の定期便搭乗者数	346,000人	325,165人 (H30)	291,813人 (R4)	△
92	庄内空港の定期便搭乗者数	508,000人	392,077人 (H30)	264,500人 (R4)	△
93	高速道路の供用率	84%	76% (R1)	84% (R4)	◎
94	地域高規格道路の供用率	35%	29% (R1)	29% (R4)	◇
95	県民一人当たりのバス等の利用回数（支援対象路線）	4.2回	4.2回 (H30)	5.1回 (R4)	◎
96	山岳観光地観光者数	888千人	825千人 (H30)	488千人 (R3)	△
97	地域の伝統・文化行事等に参加している児童生徒の割合	小6：90% 中3：70%	小6：85.7% (R1) 中3：65.9% (R1)	小6：71.6% (R4) 中3：55.3% (R4)	△
98	温室効果ガス排出量削減率（H25年度対比）	22.4%	20.0% (H28)	16.2% (R1)	—
99	再生可能エネルギーなど新たなエネルギーの開発量	74.1万kW	53.6万kW (H30)	69.3万kW (R4)	○
100	一人1日当たりのごみ（一般廃棄物）排出量	876g以下	920g (H29)	904g (R3)	○
101	県人口に占める居住誘導区域内人口の割合	11.4%	5.7% (R1)	23.8% (R4)	◎
102	地域おこし協力隊の任期終了後の定着率（累計）	61%	56.4% (H30)	62.0% (R3)	◎
103	連携中枢都市圏や定住自立圏における新規事業数（累計）	6件	—	7件 (R4)	◎
104	山形・宮城間の流動人口（高速バス輸送人員）	3,400千人	3,034千人 (H30)	1,648千人 (R3)	△
105	新たな橋梁長寿命化修繕計画における対策進捗率	60%	—	61% (R4)	◎
106	公共調達スキルアッププログラムへの市町村職員延べ参加人数（累計）	2,300人	500人 (R1)	1,470人 (R4)	◇

県民が安全・安心を実感し、総活躍できる社会づくり  
未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用

※ 目標指標の状況 ◎：直近値が目標値に到達、○：直近値が概ね順調に推移（策定時の数値から進捗）、◇：直近値が策定時から横ばい、△：直近値が策定時を下回る、—：その他（R2以降のデータが未集計又は施策効果の発現・把握が今後になるもの）

※ KPIの状況 ◎：直近値が指標値どおりに推移（直近値がR4指標値以上）、○：直近値が概ね順調に推移（R4の直近値がR4指標値の概ね8割以上に到達し、かつ、策定時よりも進捗又はR2又はR3の直近値が策定時よりも進捗）、◇：直近値が進捗又は横ばいの状況（R4の直近値がR4指標値の8割に満たないもの）、△：直近値が策定時を下回る、—：その他（R2以降のデータが未集計又は施策効果の発現・把握が今後になるもの）

【参考】直近値がR1以前の数値であるKPIの状況の見通し

項目	重要業績評価指標 (KPI)					R2以降の状況の見通し
	(R4指標値)	(R3指標値)	(R2指標値)	策定時の 実績	直近値	
98 温室効果ガス 排出量削減率 (H25年度対 比)	22.40%	22.0%	21.6%	20.0% (H28)	16.2% (R1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭や事業所等における電力使用量は、R元年度からR3年度にかけて減少(△3.1%)し、R4年12月迄の実績値から推測すると、R4年度実績値は更に減少する見込み。 (新型コロナ感染拡大に伴うサービス業の営業時間短縮や電力需給逼迫による節電要請、電気料金高騰による節電等が影響と推測)</li> <li>・自動車におけるガソリン消費量は、R3年度にかけて減少し続けている(△14.0%)。 (新型コロナ感染拡大やガソリン価格の高騰による外出自粛等の影響と推測)</li> <li>・以上により、温室効果ガス排出量は減少方向に推移すると予想され、KPIである削減率はR4年度指標値を達成する見込み。</li> </ul> <p>※R4実績値は令和7年夏頃判明予定</p>

※ 上記のほか、「21 専門職大学へ入学者数」については、当該専門職大学の開学目標時期を令和6年4月としている。